

尿検査を受けて、自分の体をチェックしよう！

- 日時 4月14日(火)・15日(水) 9:55までに提出
 - 回収方法 登校後すぐ、教室で保健委員が回収し、保健室へ持っていく
 - 検診内容 膀胱や腎臓などの病気を診ます
 - 提出方法 登校したら、教室の回収袋に提出。
※ビニール袋に入れてきた人は、ビニール袋は取ってください。
(提出した人…○ 忘れた人…× 生理中…☆ 欠席…欠 ※名列表に保健委員が記入)
- 保健委員は、朝の学活終了後すぐに保健室に名列表と回収袋を持ってくる。
 - 遅刻した人は、各自で保健室に行くこと(9時55分まで)
 - 女子で生理中の人は、5月の二次検査時に提出する。
 - 2日目に忘れた人は、学校で採尿します。1時間目終了後すぐ保健室へ行くこと。

袋とシールに、
名前の記入を忘れずに！

前の日に、トイレに
尿検査の準備を
しておきましょう！

最初の尿は入れないで
捨て、中間尿を紙コップ
に採るようにしよう

スポイトで線まで吸い上げて、しっかりフタを閉め、家に、忘れないように！

朝の学活の時に、ビニール袋から出して、
保健委員の回収袋に提出する。

からだ DATA

腎臓
Kidney

- 位置: 腰の上あたりに、左右1つずつ
- 構造: 毛細血管の集まりである「ネフロン」が、1つの腎臓に約100万個
- 大きさ: その人のにぎりこぶしより少し大きめ
- 能力: 1分間に約800~1,000mlの血液をろ過し、1日に約180リットルの原尿(尿のもと)をつくる。最終的に約1~1.5リットルを尿として排泄。
- 性質: 必要なものは再吸収し、不要なもののは的確に処理する、リサイクルの達人。

尿の中身は？

からだの中で不要になったもの

- 水分 約95%
- 尿素 約2%
- その他 約3% (尿酸、ナトリウム…など)

尿検査では、たんぱく質、ブドウ糖、血液など、からだに必要な成分まで出ていないかを調べます。

タンパク尿が出ていないか

潜血が出ていないか

糖がでていないか

生理的蛋白尿は、こんな時に出ることがありますが、再検査でほとんど検出されません。

再検査をしても検出される時は、精密検査を受けましょう。腎臓の病気は、自覚症状がないので気づいた時には、進行していることがあります。

激しい運動をした
ずっと立っていた
熱が出た

尿検査で見つかる病気

ネフローゼ症候群

腎臓の炎症により、たくさんのたんぱく質が尿と一緒に流れ出てしまう病気です。全身のむくみや血圧の上昇、血尿などが見られます。

「ネフローゼ症候群」と初めて診断されたときには、緊急入院しなければならないと考えましょう。

放っておくと、いのちに関わることもあります。